静かな和歌山

丁舒莹 交換留学生 中国

あっという間に和歌山にやってきて、知らず知らずのうちに八ヶ月が経ちました。作文コンクールを利用して、和歌山で経験したり感じたりした物事を話してみようと思います。私は二十年にわたって生活してきた母国を離れて、知らない和歌山に来ました。和歌山に来たばかりの時、風景はきれいだけれど、交通だの通学だのちょっと不便だと思いました。そして、留学生たちは全員一人暮らしですので、たとえ友達たちがやさしくても、時々寂しいと思います。

和歌山と中国一番違いは現金の使用率です。中国では、ずっと alipay という電子貨幣を使っていましたので、あまり現金を使いませんでした。でも、日本の紙幣やコインの使用率はすごいと思います。毎回お金を払う時、店員さんが笑って見ている前で、一円とか五円とかをあたふたと探したのは恥ずかしかったです。

ところで、大学のある済南市の環境はめっちゃ悪いので、いつも灰色の空が見えます。 でも、和歌山全然違います。春や夏に、日光が照って、陽炎が立ち上って、空と地面はっ きり別れます。青い空の下、きれいな地面があります。



和歌山の人々はめっちや優しいと思います。これは日本で一番印象に残ったものです。だれでもいつもにこにしています。みんなをみると、わたしも気持ちいいので、にこしこしています。駅員とか店員さんとかいるけれど、中国でそうではありません。愛想の良い店員さんもいるけれど、不愛想な方が多いと思います。また、白田車をのるために AEON へ行くさん

の笑顔を見ると嬉しくなります。

でも、ほんとはね、日本人は中国人より親しくなりにくいと思います。みんなは他人に迷惑をかけないように人間関係の距離を保っているからです。

もう一つの違いは日本の女性がいつもきれいだと思います。おばあさんたちでもきれいな格好をしています。最初はびっくりしました。なぜかというと、中国のおばあさんはだいたい化粧していませんので、見た目はあまりきれいではないからです。いつもバスを乗っているので、いっぱいおばあさんたちを見ました。そのような人になりたいと思っています。そして、和歌山のバスを利用している人はだいたいお年寄りです、それも中国と全然違います。

話が変わりますが、同級生も後輩たちもみんなアルバイトをしています。私は様々な理

由でまだしていないのですが、ちょっと残念だと思っています。和歌山のコンビニの時給はだいたい800円ぐらいです。中国よりとても高いです。また、日本の大都市はもっと高いようです。詳しい時給はわかりません。もし卒業して、日本の大学院生になれば、絶対日本でアルバイトをしたいです。これは人生の経験だと思います。

実は、私は、和歌山県で和歌山市しか知りません。遠いところ、大阪とか京都とか奈良とか東京とか北海道とか行ったことあるのですが、和歌山に住んでいる私が、和歌山市内で行ったことがあるのは西ノ庄だけです。友達と一緒に海辺で、忘れ潮をみて、悩んでいたことをすっかり忘れました。



今、五月の最後なので、あと二ヶ月ぐらいで中国に帰る予定です。せっかく日本に来たのだから、あと二カ月で、ゆっくり和歌山のあちこち遊びに行きたいです。和歌山は東京のような大都市ではなくても魅力があります。自然の風景とか優しい人々とか和歌山大学の優秀な先生たちなど、全部私の心に深い印象が残りました。和歌山に住むことによって、心穏やかに日々を過ごすことができるよう

になりました。それが、私の和歌山が好きな理由です。